



## 平成30年度 大学コンソーシアムやまがた事業計画書

大学コンソーシアムやまがたは、平成16年の設立以来、県内の大学、短大、高専等の教育機関と山形県が共同して、各々の特色を活かし様々な分野で交流・連携事業を展開することにより、人材育成、教育研究、地域貢献、また情報発信等において、地域の高等教育機関全体と個々の機関の発展をめざし、山形の大学連携の一層の推進と地域振興に寄与することを目的とし、諸事業を展開してきた。

平成30年度は、第3期大学コンソーシアムやまがた事業計画に基づき、下記の事業を行う。

### **地域貢献・活性化事業**（担当：企画会議）

「ゆうキャンパス・ステーション」を中心に、大学コンソーシアムやまがたの目的に合う事業を企画・実施する。

#### (1) 学生による地域貢献・活性化プロジェクト

本コンソーシアムの目的の一つである地域貢献・活性化を図るため、学生が企画・実施する地域貢献・活性化につながる事業を行う。

具体的には、企画会議において公募し、学生により構成されている団体から提案された企画について、地域貢献及び活性化のための事業となっているか、実現可能性、効果等を審議した上で可否を決定し、採択された企画を支援するために助成金を交付する。

支援の上限額 1プロジェクトにつき 10万円

#### (2) 「やまがた夜話」

原則として5月～2月（4月、8月、3月は休み）の毎週水曜日 18:30～19:30 に「ゆうキャンパス・ステーション」で開講。

#### (3) 小学生を対象とした体験型学習の開催

各機関へ予算枠を示して企画を募集し、企画会議が選定した企画を実施してもらう。

募集時期：平成30年4月～5月

#### (4) プロスポーツを活用した地域活性化活動の開催

内容：モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵 2019

時期：平成30年2月頃

これとは別に、他のプロスポーツとの連携を模索する。

### **連携事業**（担当：事務局）

#### (1) 単位互換の推進

包括協定書に基づいた単位互換制度を推進する。また、同制度の利用推進を図るための交通費支援制度について周知するとともに、交通費の支援を行う。

#### (2) 大学等進学説明会

高校生の進学意識形成や進学選択を支援するとともに、コンソーシアム加盟機関への進学率アップを目指して「大学等進学説明会」を開催する。

(3) 講演会の開催（担当：山形大学）

若者の県内定着を促進するための講演会を開催する。

開催日：平成30年9月2日（日）13時30分 ※時間は予定

講師：林 修氏（東進ハイスクール 東進衛星予備校 現代文講師・タレント）

会場：「やまぎんホール（山形県民会館）」大ホール

対象：中学・高校生の保護者及び高等教育機関関係者

入場料：無料

※経費負担、準備、運営全般は山形大学が行う。

**教職員の交流・連携事業**（担当：事務局）

(1) 「第15回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」への参加

開催日：平成30年9月1日（土）、2日（日）

会場：公立はこだて未来大学（北海道函館市）

メインテーマ：「大学連携による学生と地域のエンパワーメント  
-ポストモダンな未来の地域づくりを目指して（仮題）」

(2) FD、SD研修会の開催及び参加

①FD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加。

・山形大学教員研修会「基盤教育ワークショップ」平成30年9月14日（金）

②SD研修：LGBTや学習障害等をテーマにした研修を検討中。

**広報事業**（担当：事務局）

(1) ゆうキャンパス広報パンフレットの作成

大学コンソーシアムやまがたの事業及び加盟校を簡潔に紹介するパンフレットを作成する。

(2) ゆうキャンパスホームページ等の充実・管理

HPの内容を随時更新し、内容の充実を図る。

(3) ゆうキャンパス・ステーションの充実

ゆうキャンパス・ステーションの開放及び貸し出しを継続するとともに、加盟校の学校案内、各種イベントポスター、チラシ、地域情報の提供など行っていく。

**男女共同参画推進事業**（担当：ダイバーシティ推進ネットワーク会議）

本コンソーシアムに「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」を設置して、男女共同参画及びダイバーシティ推進に関する情報共有のほか、セミナーやシンポジウムなどへ参加し交流を深める。

○シンポジウム、セミナーの開催（予定）

- 6月 男女共同参画フェスタ
- 7月 男女共同参画セミナー  
(7月2日キックオフセミナー)  
英語論文セミナー  
外部研究資金獲得セミナー
- 8月 女性研究者成果発表会・交流会
- 11月 大学院生のためのキャリアセミナー
- 3月 シンポジウム など

#### **協力事業** (担当：事務局)

##### (1) 山形未来プロジェクト「未来への贈り物」 (山形新聞社)

山形新聞社から本コンソーシアムに依頼があったもので、目的が若者の県内定着や流出抑制など本コンソーシアムの目的と合致しているため協力する。

(内容) ①本コンソーシアムHPとWEBリンク

②集大成イベント後、ゆうキャンパス・ステーションでのポスター展

③加盟機関へのポスター展巡回の案内、実施

④ゆうキャンパス広報パンフレットへの当プロジェクトの紹介など、可能な範囲で協力を行う。

##### (2) 日本一さくらんぼ祭り「学生パフォーマンスゆうキャンパスステージ」

日本一さくらんぼ祭り実行委員会 (山形県総務部学事文書課)

(内容) 学生パフォーマンス出演団体募集への協力

時期：平成30年6月23日

#### **山形県補助事業への協力・実施**

(事業概要)

山形県が県内高等教育機関等における県内入学者確保対策(情報発信)への支援の一つとして考えている「県内高等教育機関等による連携事業(PRイベント事業)に対する支援」について、本コンソーシアムが、山形県専修学校各種学校協会や各専修学校等と連携して実施できるよう取り組む。

(事業内容)

- ・県内2カ所(村山・庄内)でPRイベントを開催する。
- ・イベント会場に県内大学等及び専修学校等が各学校のブースを設置し、生徒と保護者への学校説明や個別の相談対応を行う。
- ・各学校において、カリキュラムのほか、修学支援や生活支援制度など費用面でのメリットや卒業後の進路等について相談に応じる。

などが想定されているが、具体的な実施に向けては県が設置するワーキンググループにおいて検討して進める。

以上